

座談会

明日から実践したい SGLT2阻害薬の有効活用法

ナトリウム・グルコース共輸送体(SGLT)2阻害薬は、腎臓の近位尿細管に存在するSGLT2を阻害し、グルコースを尿糖として排泄することで血糖降下作用を示すというユニークな作用機序を有している。わが国では同薬の上市後、慎重な症例選択の下で使用経験が蓄積され、その有効性および安全性に関する理解が深まってきた。本座談会では、東北医科薬科大学若林病院院長の佐藤譲氏のご司会の下、せいの内科クリニック院長の清野弘明氏をコメントーターにお迎えし、東北各県における糖尿病診療の最前線をご活躍されている4氏とともに、SGLT2阻害薬の適応患者像や薬物療法におけるポジショニング、使用上の留意点などについてご討議いただいた。



座長



コメントーター



出席者(発言順)



谷 牧夫 氏

たに内科・
糖尿病内科クリニック 院長



今村 憲市 氏

今村クリニック 院長



藤谷 浩 氏

藤谷内科クリニック 院長

佐藤 譲 氏

東北医科薬科大学
若林病院 院長

清野 弘明 氏

せいの内科クリニック 院長

倉光 智之 氏

くらみつ内科クリニック 院長